

決済動向

— 平成8年8月 —

(平成8年10月11日)

1. 日本銀行における決済関連計数

8月の日銀当座預金受払(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースでは2.9万件(前年比 $\Delta 2.6\%$)、金額ベースでは304.8兆円(同 $\Delta 3.9\%$)となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は286.7兆円(前年比 $\Delta 3.8\%$)、民間の集中決済制度に係る資金決済は12.5兆円(同 $\Delta 6.7\%$)となった。

8月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで6.8万件(前年比 $+21.0\%$)、金額ベースで188.6兆円(同 $+30.8\%$)となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで3.8万件(前年比 $\Delta 14.9\%$)、金額ベースで200.3兆円(同 $\Delta 8.9\%$)となった。

8月の国庫金取扱高(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースで132.4万件(前年比 $+7.1\%$)、金額ベースで5.3兆円(同 $+2.5\%$)となった。

8月の日本銀行における銀行券受払高(月中合計)は受入高7.0兆円(前年比 $\Delta 13.8\%$)、支払高6.8兆円(同 $\Delta 14.0\%$)となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、8月の手形交換高(東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均)は、枚数ベースでは34.2万枚(前年比 $\Delta 13.7\%$)、金額ベースでは4.3兆円(同 $\Delta 12.0\%$)となった。

8月の全銀システム取扱高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは356.5万件(前年比 $+6.3\%$)、金額ベースでは7.2兆円(同 $\Delta 3.0\%$)となった。

8月の外為円決済交換高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは3.4万件(前年比 $\Delta 8.2\%$)、金額ベースでは32.1兆円(同 $+1.5\%$)となった。

3. その他

8月の東京金融先物市場の取引数量(円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均)は12.5万契約(前年比 $\Delta 15.2\%$)、月末の建玉数量は198.8万契約(同 $+38.2\%$)となった。

8月のS W I F T総送信件数(本邦分、月中合計)は219.8万件(前年比 $\Delta 2.3\%$)となった。

(信用機構局)